

震災訓練に参加しませんか

毎年秋に、震災救援所（阿佐谷南・高円寺南地区の中にある震災救援所は杉並第六小学校です）を会場として震災訓練を行っています。

今年度、杉並第六小学校での震災訓練は「杉並第六小学校に参集し、和田堀公園で実施される杉並区の総合震災訓練会場まで歩いて行く」という内容で実施される予定です。

総合震災訓練会場では、炊き出しや資機材操作訓練等が行われる予定です。

この訓練は、杉並第六小学校からの訓練でも、和田堀公園での総合震災訓練だけでも参加できます。また、どなたでもご参加いただけます。

防災意識を高める良い機会になると思いますので、ご家族などお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

杉並第六小学校を会場とした訓練の概要

日時：平成24年11月25日（日）
9時30分～（予定）

※開始時間までに会場に到着するスケジュールでご自宅を出発ください。

※開始時間は早まる可能性がありますので、今後発表される詳細なスケジュールを再度ご確認ください

会場：杉並第六小学校

阿佐谷南1-24-21

内容：震災救援所の立ち上げと和田堀公園までの避難経路の確認



杉並区総合震災訓練の概要

日時：平成24年11月25日（日）

10時00分～12時30分

※総合震災訓練から参加される方は開始時間までに会場に到着するスケジュールでご自宅を出発ください。

会場：和田堀公園

内容：炊き出し、資機材操作訓練等

コラム：避難方法・避難場所をご存知ですか？

地震等の災害が起きてから、どのように行動すればよいのでしょうか。今回は、杉並区が定めている「地域防災計画」から、避難方法・避難場所についてご紹介します。

■避難が必要な場合

家が無事で、地域に火災の危険がなければ、あわてて避難する必要はありません。

火の手や煙が近くに見えたり、家の倒壊などの危険を感じたりしたときは、すぐに避難しましょう。

避難するときは

1. 家が焼けたり、倒壊したりして、自分の家にいられなくなった時は、近くの震災救援所に避難します。

2. 大規模な火災により自宅や震災救援所に危険が迫った場合には、近くの広域避難場所へ避難します。

※ いずれの場合も、人命救助や消火活動を優先して行うべきであり、避難は最後の手段として行います。



【お問い合わせ先】

杉並区都市整備部まちづくり推進課 まちづくり調整係 担当 三浦、木村

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1

TEL：03-3312-2111 内線3365 FAX：03-3312-2907

E-mail：matidukuri-k@city.suginami.lg.jp

阿佐谷南・高円寺南地区

防災まちづくりニュース

No. 10



発行日：平成24年9月

編集・発行：杉並区都市整備部まちづくり推進課

TEL:03-3312-2111（内線）3365



杉並第六小学校のよう壁改修工事の状況をお知らせします！

馬橋通りの拡幅を目的とした杉並第六小学校のよう壁改修工事を7月から行っています。

また、よう壁改修工事と同時に学校の校庭改修工事も行っています。

工事は今年度中に終了する予定です。

馬橋通り
工事実施箇所



↑ 南側から北側を望む



↓ 拡幅工事の様子

これまで道路だった部分
新たに道路になる部分

まちづくりを進める会で防災館へ行きました！

8月4日（土）に、まちづくりを進める会の活動として東京消防庁の「池袋防災館」へ行き、「救助・救出」「煙からの避難」「消火」の3つの訓練と、東日本大震災を踏まえ編集された防災のビデオ放映見学を行いました。

実践的な体験ができ、参加された皆さんは真剣に訓練に取り組んでいらっしゃいました。

防災館は東京消防庁の防災教育施設で、今回訪問した池袋のほか、立川（立川市）と本所（墨田区）にもあります。個人での見学も可能で見学無料、予約も不要です。

東日本大震災から約一年半余り、この機会に災害に対する備えを確認し、防災について学ぶために防災館を訪れてみるのも良いかもしれませんね。



↑ 救助・救出訓練の様子



↑ 消火訓練の様子



特集

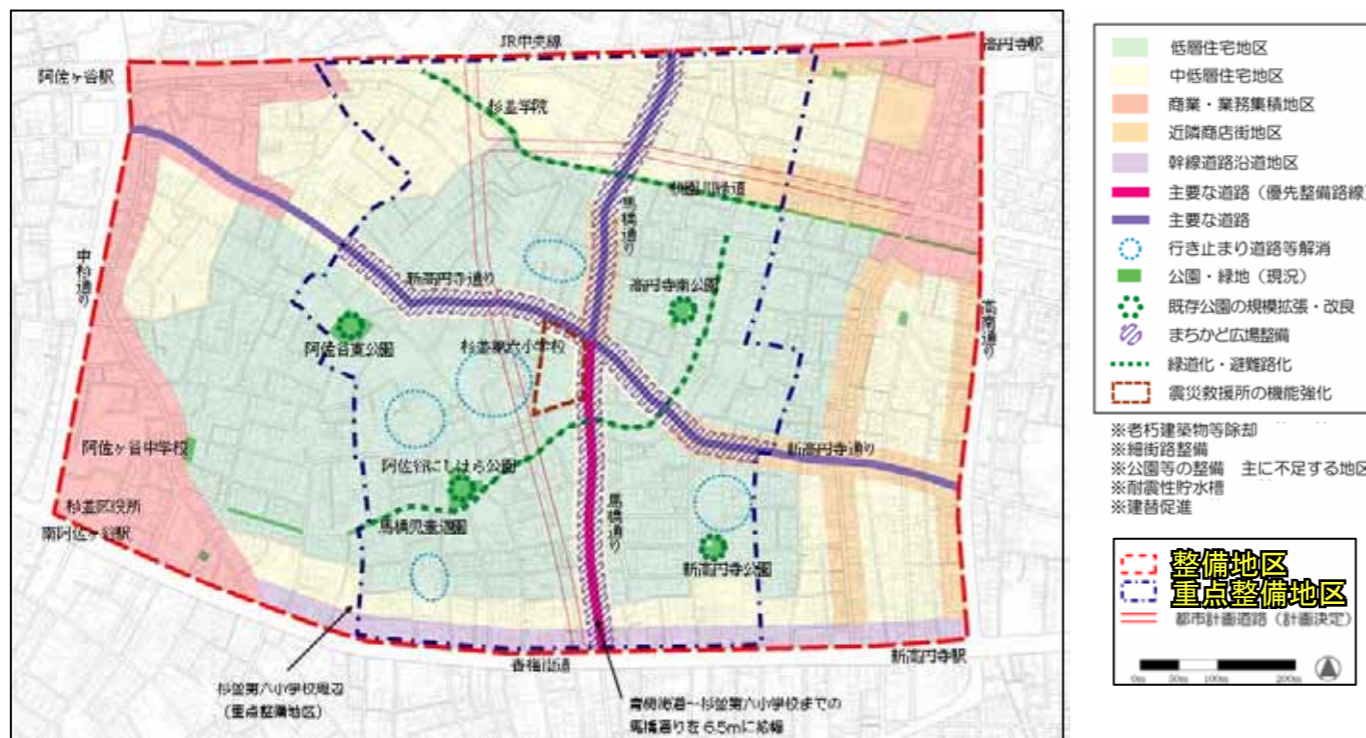
阿佐谷南・高円寺南地区 防災まちづくり計画(概要)の紹介

- ◆現在進めている杉並第六小学校のよう壁改修工事は「阿佐ヶ谷南・高円寺南地区の防災まちづくり計画」に従って馬橋通りの拡幅の一環として行っています。
 - ◆防災まちづくり計画は、「東京都内でも火災危険度が高い」「地震時に通れなくなる道路の割合が地区の道路の8割以上」である当地区のまちづくり計画を地元の方のご意見を伺いながら杉並区が平成21年2月（おおよそ3年半前）に策定したものです。
- 今回、改めて防災まちづくり計画の概要を紹介します。計画の内容を再度ご確認ください、災害に強いまちづくりの推進にご理解・ご協力をお願いいたします。

阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画

平成14年に阿佐谷・高円寺地域防災まちづくり協議会から区長に提出された基本構想を踏まえ、平成21年に「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」策定したものです。この計画は、暮らしやすく災害に強い安全なまちづくりを目的としており、区は道路や公園の計画的かつ総合的な整備を進めています。

整備計画図



- 杉並第六小学校周辺の重点整備地区において以下の整備を行います。
- 青梅街道から杉並第六小学校までの馬橋通りの拡幅整備（現況幅員約5.45m⇒6.5m）
 - 主要な交差点部にまちかど広場の新設
 - 既存公園の規模拡張
 - 公園不足地区における公園の新設
 - 行き止まり道路の解消
 - 老朽建築物の建替や除却 など

災害に強いまちづくりは、建替時等にあわせ、ご理解を得ながら進めていきます。

◆青梅街道～杉並第六小学校までの馬橋通り沿道にお住まいの方へ

青梅街道～杉並第六小学校までの馬橋通り沿道にお住まいの方で、建替の計画や転居等をお考えの方がいらっしゃいましたら、是非、区へご相談ください。

阿佐谷南・高円寺南地区の内部には幅員6.5m以上の道路*がほとんど無く、震災時における消防活動・避難・救助等が困難な区域が広がっています。

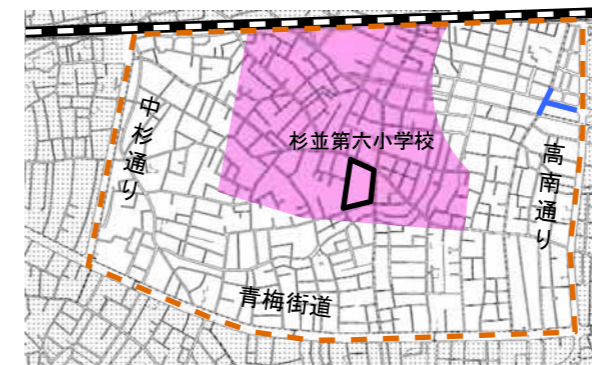
そうした震災時の消防活動困難区域の解消、輸送路及び避難路の確保のため、青梅街道から杉並第六小学校までの馬橋通りを、可能なところから用地買収させていただき、現況幅員5.45mから6.5mに拡幅することを計画しています。

その際には、損失補償額を補償させていただきます。皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。

*) 普段、通行に支障の無い道路も、震災時は建物の倒壊等に通行が困難となります。東京消防庁は、震災時にも消防車が通行可能な道路幅員を6.5m以上と示しています。

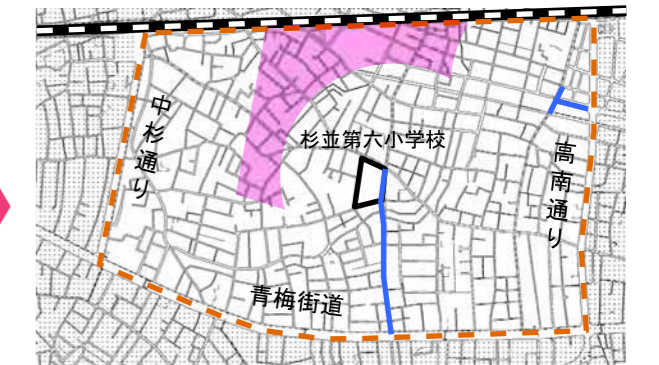
馬橋通り拡幅の効果

【震災時消防活動困難区域（現在）】



■ 消防活動困難区域
 ■ 震災時消防車通行可能道路

【震災時消防活動困難区域（馬橋通り拡幅後）】



■ 消防活動困難区域
 ■ 震災時消防車通行可能道路

◆重点整備地区内にお住まいもしくは土地をお持ちの方へ

重点整備地区内にお住まいもしくは土地をお持ちの方で、土地の売却や転居等をお考えの方がいらっしゃいましたら、是非、区へご相談ください。

阿佐谷南・高円寺南地区は、区内でも1人あたりの公園面積が極めて少なく、災害時や日常的に役立つオープンスペースの確保が必要な地区です。

区では、公園が不足している地区内に、公園・広場等の用地を確保するため、用地を探しています。

公道に接していること、極端な不整形地でないこと等の条件がありますが、用地の大きさは100m程度から検討しています。

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

◆地区内で建築行為をお考えのすべての皆様へ

今年度から、耐火性能の高い燃えにくい建物の建築を支援する建築物不燃化助成を始めました。阿佐谷南・高円寺南地区の中で耐火建築物を建築（増築、改築、移転含む）する場合に、250万円を助成します。（注：法的に耐火建築物とする場合を除きます。）

<助成対象者>

- ・対象建築物を建築する建築主
- ・住民税を滞納していないこと（企業の場合は、法人住民税を滞納していないこと）

